

だっしゅ!

—第3号—

2015年2月26日発行

自治労北海道日高地方本部青年部

発行・編集：新ひだか町職 榊原 征人

2015日高地本青年部春闘討論集会在開催されました!

2015年1月24日～25日、様似町のアポイ山荘において、8単組・総支部で計50人の参加者の中、2015日高地本青年部春闘討論集会在開催されました。昨年は基本組織との合同開催でしたが、今年は日高地本青年部のみで行われ、茂野青年部長の挨拶から始まり、「総労働と総資本のたたかい」と言われている春闘に向けて、本集会在の方針が提起され、道本部青年部副部長の齋藤満希さんの講演へと進んでいきました。



【1日目】



講演

13:40～

齋藤さんの講演では、給与制度の総合的見直しについての問題点(民間賃金水準が下位12県を基準にしているなど)や人事評価制度の概要及び課題(一人ひとりの賃金差をできるだけ広がらない制度・運用にさせることなど)が挙げられました。

分散会

16:00～

7つのグループに分かれて行われ、討論する前にグループ内の緊張をほぐすため、1時間ほどのミニゲームをすることからの討論だったので、スムーズに分散会に移ることができました。各分散会では事前アンケートを元に賃金や人事評価制度、職場環境などについて討論されました。



交流会

18:30～

お待たせの交流会では、普段話をする事のない方々や同年代との交流などと、参加者同士の交流を深めることができ、賑やかな交流会となりました。また、一村一品紹介ということで、町の特産品をPRしていただき、特産品を賭けたゲームも大変盛り上がりしました。





▲多くの参加をしていただいた様似町職の一村一品紹介



▲一村一品を賭けたゲーム中の様子

【2日目】

分散会

8:30~

2日目の分散会では、初日に討論した内容を元に分散会ごとにみんなに伝えたい内容を抜粋して、参加者の前で報告するために、模造紙にまとめました。文章の内容やレイアウト、報告の段取りなどみんなで協力して作成していました。



分散会報告

10:30~

分散会ごとに報告が行われ、「コミュニケーションの大切さ」や「サービス残業の実態」、「人事評価制度に対する率直な感想」、「組合運動の重要性」などの内容が模造紙に個性豊かに表現されており、参加者の皆さんは報告の様子に見入ってしまったんじゃないでしょうか。

参加者からの感想



高岸 太さん(えりも町職)

人事評価について、分散会の中では基準がはっきりしない中でやるのは反対だが、ちゃんとした基準の中でやるのであれば賛成という意見もあり、色々話ができてよかったです。

加藤 聡美さん(様似町職)

初めて参加して、すごく話しやすく、交流会が盛り上がりよかったです。専門職なんで他の職員と交流できる機会があまりないんで、交流できてよかったです。



【編集後記】

集会に参加された方々、2日間の日程、お疲れさまでした。また、運営を執行した役員及び幹事の皆さんにつきましては準備期間からも含め、大変お疲れさまでした。幹事になって最初の大イベントを無事終えることができ、まずはほっとしています。今回、不慣れな教宣を作らせていただきましたが、これからも役員及び幹事の皆さんと協力して頑張っていきたいと思っておりますのでご協力よろしくお願いします。